



ミニ・ガートナー・ゲイツ博士

来日記念講演

敦煌の仏教石窟寺院と 中国古代山水画の変遷

古代シルクロードの要衝敦煌。
壮大な仏教石窟寺院の壁画に
山水画のルーツを探る。



京都会場
京都みやこめっせ
大会議室

聴講無料

11/19 開演 13:30
土曜日 開場 13:00

奈良会場
奈良国立博物館
講堂

聴講無料

11/23 開演 13:30
水曜日・祝日 開場 13:00

東京会場
東京国立博物館
平成館 大講堂

聴講無料

11/26 開演 13:30
土曜日 開場 13:00

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、入場者数が変動する場合がございます。 各会場の詳細については、裏面をご確認ください。

主催 敦煌財団・米国斎藤財団

お問合せ 講演会事務局 0120-053-054 (平日9:00~17:00)

共催 KAパートナー株式会社・医療法人社団 廣仁会 東京堂クリニック

敦煌

ミミ・ガートナー・ゲイツ博士
来日記念講演

敦煌の仏教石窟寺院と 中国古代山水画の変遷

中国北西部にあるユネスコ世界遺産「莫高窟」をはじめとする敦煌の壮大な仏教石窟寺院は、古代シルクロード文化における中国美術研究の大切な一次資料です。唐代の首都であった長安（現在の西安）には同時代以前の絵画がほとんど残っておらず、その時代を含む約1000年にわたり制作が行われた敦煌の壁画は大きな学術的価値を有しています。

また20世紀初頭に敦煌の「蔵経洞」と呼ばれる石窟で発見された大量の写本、絹本・紙本などに描かれた絵画は、同地の画家達が得意とした山水画をはじめとする中国古代の美術について豊かな情報をもたらし、壁画研究をより発展させることとなりました。

本講演では、敦煌の仏教石窟寺院、シルクロードにおける戦略的位置関係、保存修復の問題点などを紹介した後、敦煌の山水画に焦点を当てます。6～7世紀の石窟寺院に見られる初期の山水画から、唐代の広々とした構図を特徴とする自然な山水表現、そして榆林洞第3窟の壁に描かれた雄大な山々に代表される唐末・西夏期の水墨山水画に至るまで、その変遷をたどります。敦煌の壁画を描いた人々は長安周辺の文化の発展を取り入れながら、「山水」（自然）の性質をとらえ、宋代以降の絵画の華やかさをも先取りしていたのです。

講師

敦煌財団理事長
シアトル美術館名誉館長

ミミ・ガートナー・ゲイツ博士

スタンフォード大学文学学士、イェール大学美術史博士。専門は中国美術史。敦煌の洞窟寺院や中国のシルクロードにおける仏教美術などに関する展覧会を数多く開催している。



通訳

東洋文化研究者 執筆者

アレックス・カー氏

主な著書に『美しき日本の残像』（新潮社/新潮学芸賞受賞）、『もうひとつの京都』（世界文化社）、『ニッポン巡礼』（集英社新書）などがある。



会場

京都会場 定員 先着 120名

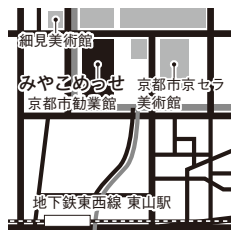
京都みやこめっせ 大会議室

〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺9番地の1

京都市営地下鉄東西線 東山駅より徒歩約8分

※聴講無料

11/19 開演 13:30
土曜日 開場 13:00



奈良会場 定員 先着 90名

奈良国立博物館 講堂

〒630-8213 奈良市登大路町50番地

近鉄奈良駅より登大路を東へ徒歩約15分 ※駐車場はございません。

※聴講無料 ※当日はなら仏像館のみ開館しています。ご観覧には観覧料金 一般700円 大学生350円(高校生以下無料)が必要です。

11/23 開演 13:30
水曜日・祝日 開場 13:00



東京会場 定員 先着 300名

東京国立博物館 平成館 大講堂

〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9

JR上野駅公園口より徒歩10分 ※来館はなるべく公共交通機関をご利用ください。駐車場はございません。

※聴講無料 ※講演会場へのご来場には別途、東京国立博物館への当日の入館料が必要です。

11/26 開演 13:30
土曜日 開場 13:00



新型コロナウイルス感染症防止に細心の注意を払い、検温、消毒、換気、正しいマスクの着用、入場制限など、対応に最善を尽くして参ります。ご来場のお客様におかれましても、手洗いやマスクのご準備、感染防止策へのご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。当日の検温時に平熱と比べて1℃以上高い発熱がある方、または体調不良の方は入場をお断りする場合がございます。新型コロナウイルス感染症の感染状況によりイベントを中止、または内容を変更する場合がございます。イベントの中止・内容の変更についてはホームページにて告知しておりますのでご確認ください。

講演に関する情報は、
ホームページで
ご確認ください



<https://saitoh-foundation.org/event/dunhuang>